

(小分け調味料の持ち運び用容器)



## こんなことができます!

家庭にある調味料、ドレッシング等が利用でき、あらたに弁当用に購入する必要はありません。液状・粒状・粘性の高いもの、また粉状(塩・砂糖等)のものも入る小分け調味料の持ち運び用容器です。また容器は何度も使えます。

## 【解決したポイント】

- ①簡単に再利用することができ、かつ衛生面での管理も容易にした。  
(収縮性の蛇腹を伸ばし中迄洗浄できる)
- ②家庭で使用しているものを入れる事ができる。
- ③簡単に使用できる押し出し式構造。

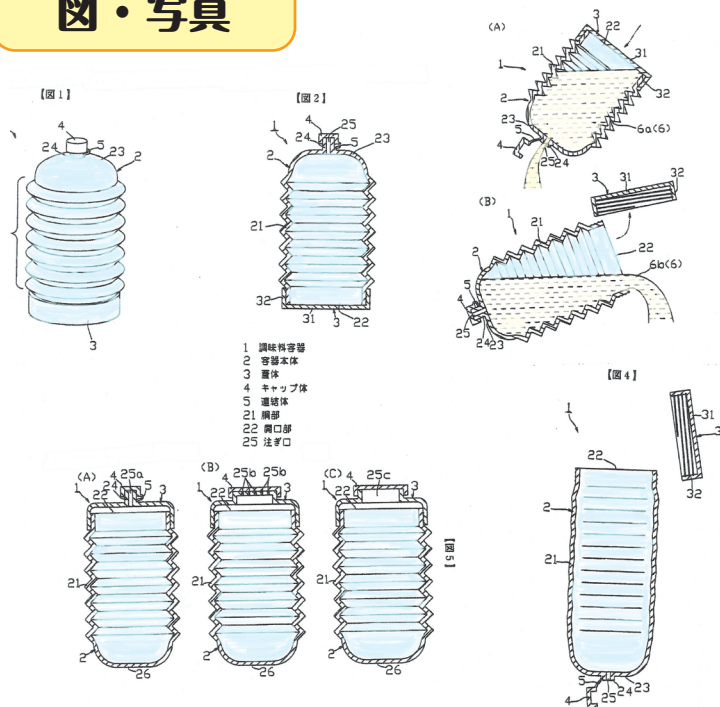
## 【従来の問題点】

- ①使い捨て容器がほとんどであり、再利用しようにも中まで洗えきれず衛生面の管理がしにくい。
- ②従来のものは中身が入りにくい。
- ③中身を多様化することが困難。

## 技術の概要

- ①本容器は円筒蛇腹構造に形成されている。  
蛇腹状の本体部を収縮させて内部の調味料を押し出す容器である。
- ②スポイト等は使用せず容器のキャップをはずすだけで簡単に調味料を入れることができる。
- ③洗浄も蛇腹を伸ばすだけで簡単に行える。
- ④キャップの大きさを変えるだけで粒状の調味料も利用可能。

## 図・写真



## 発明者からのメッセージ

- ・オリジナルのドレッシングや調味料を入れることができるので健康管理の一役につながり、また弁当をより一層楽しむことができます。
- ・小さいお子様からご高齢の方まで、誰でも簡単に使える容器です。

## ライセンス情報

- 1) 開放特許情報DB番号 / L2020002598
- 2) 特許番号 / 特許第5500487号
- 3) 公開番号 / 特開2014-036796
- 4) 出願番号 / 特願2012-181570
- 5) 出願日 / 2012.8.20
- 6) 発明の名称 / 「調味料容器」
- 7) 特許権者 / 山下 有紀
- 8) 代表発明者 / 山下 有紀
- 9) 実施権許諾・譲渡種別  

■許諾	□譲渡
-----	-----
- 10) 共同開発・研究の意思  

■有	□無
----	----
- 11) サンプル提供の予定  

□有	■無
----	----
- 12) 技術指導の意思  

■有	□無
----	----
- 13) 実施実績  

□有	□実験	■無
----	-----	----
- 14) 事業化実績  

□有	■無
----	----
- 15) 実施権許諾実績  

□有	■無
----	----

## 連絡先

- 1) 所属 / 公益財団法人鳥取県産業振興機構
- 2) 担当者名 / 経営支援部 知的所有権センター 特許流通担当
- 3) 電話番号 / 0857-52-6722
- 4) E-mail / chizai@toriton.or.jp